

## 【StoreManager 用語集】

よくご質問をいただく StoreManager の用語についてまとめました。

### 目次

1. GX インストール .....	2
2. データベース .....	2
3. チェーン .....	3
4. データ入出力 .....	3
5. 陳列物 .....	4
6. 什器 .....	5
7. 棚割 .....	6
8. 分析 .....	8
9. 権限 .....	8
10. ライセンス .....	8
11. 保守 .....	9
12. Tanawari ぼすと .....	9

## 1. GX インストール

インストールパック	インストーラーのプログラムや操作説明書を含む、インストールに必要なファイル一式のことを指します。
-----------	--

## 2. データベース

キー項目	データベースの中から、一つのデータを特定するための項目です。 GX で、棚割モデルのキー項目は「チェーン、売場、モデル ID、開始日」の 4 つの組合せとなります。 標準商品のキー項目は「JAN コード」です。
チェーン商品情報	例えば売価や原価は、どの取引先でも共通ではなく、取引先ごとに異なる情報を持ちたいことがあります。 GX ではこれをチェーン商品情報と言い、チェーンごとに異なる情報を持つことができます。
マスター情報	複数の棚割モデルで共通で使用するような、基礎となる情報で、棚割を作る前から用意しておく必要のある情報です。例えば、商品情報、チェーン情報、売場情報などを指します。
領域	GX で管理するデータベースの塊です。一台の GX の中で、もう一つ別の GX があるかのように別のデータベースを持つことができ、それを「領域」と呼んでいます。 商品やモデルの管理上、別のデータベースに区分けして保管したい場合などに領域を作成・使用します。 ライセンスにより別の領域を使用できないことがあります。

### 3. チェーン

閉店日	発行済の店舗コードに対して設定することができます。 閉店日を設定すると、採用店舗設定などの際に、誤ってもう閉店している店舗を選択してしまうことを防げます。
-----	--

### 4. データ入出力

外部データ	主に、お取引先など他企業からご提供いただいたデータで、「チェーンコード」や「売場コード」「商品分類」などのコード体系が異なるデータを『外部データ』と名付けています。 GX 交換データ等を GX にインポートするときに、取引先から提供された場合など、チェーンコードや売場コードの体系が違うものかどうかを判断してください。違う場合は、「外部データ」として取り込むと、取込み時に貴社のチェーンコード、売場コードに付け替えてデータを取り込むことができます。
共通棚割情報	PTS のことを指します。
棚割互換形式	棚 POWER(サイバーリンクス社)と StoreManagerGX でお互いのデータをやり取りすることができるデータフォーマットです。PTS よりも互換性が高く、はみ出しが発生する頻度を減らすことができます。
テキストデータ	表計算ソフトなどで作成した CSV 標準形式のデータ(ファイル)を指しています。 一般的にファイル名の拡張子が「.txt」や「.csv」などが付与されているファイルが、テキストデータが格納されているファイルです。 「メモ帳」アプリなどでファイルの内容を表示すると、日本語やアルファベットなど、目で見て理解できる形で表示されます。

内部データ	同一企業内で共有可能なデータで、各種マスター類のコード体系定義が同一であるものです。 GX 交換データ等を GX にインポートするときに、社内の別ユーザー様から提供された場合など、チェーンコードや売場コードの体系が同じものかどうかを判断してください。同じ場合は「内部データ」として取り込むことができます。
PTS	異なる棚割ソフト間でデータのやり取りを行うことができるデータフォーマットです。共通棚割情報とも言います。棚割システム研究推進会が策定しました。 <a href="https://www.planet-van.co.jp/planogram/pts/index.html">https://www.planet-van.co.jp/planogram/pts/index.html</a>
プラネットデータ	「株式会社プラネット」が主導で定義された「商品データベース」との間で「商品情報」を入出力するためのデータ形式(フォーマット)が、一般的に『プラネット形式』と呼ばれています。 (厳密にはアップロード形式とダウンロード形式があります) <参考> <a href="https://www.planet-van.co.jp/service/db/s_db.html">https://www.planet-van.co.jp/service/db/s_db.html</a>

## 5. 陳列物

カセット	ごく小さな商品を配置する小さな Gondola で、通常の Gondola の棚に配置します。
仮置陳列物	JAN コードを持たない陳列物です。いずれ商品などを配置する予定の場所に仮の陳列物を置くことができます。
箱	箱の中に複数の商品を入れ、棚に配置することができます。ジャンプル陳列を表現することができます。

## 6. 什器

ゴンドライメージ	ゴンドラ全体のイメージ図です。カラー陳列図に出力して用いることができます。
島	モデル内のゴンドラを適切な台数ごとにグループ化する機能です。印刷や、ゴンドラ配置の単位とすることができます。ゴンドラを折り返してエンド台とするとき等にも用います。
ピッチ	ピッチは、ゴンドラにある棚板をはめ込む穴です。ピッチ間隔が設定されていると、ピッチ間隔に沿って棚板を移動するようになります。カラー陳列図などの帳票で、棚と棚の間のピッチ間隔を出力することができます。

## 7. 棚割

個店棚割	店舗棚割と同じ意味となります。
状態	<p>GXのモデルは、「作成中 / 仮確定 / 確定」の3つの状態を持つことができます。棚割モデルの検索は、状態も条件に使用することができるので、検索時に役立てることができます。</p> <p>例えば「修正の必要なし」「確定」と変更しておく、「確定」モデルのみを検索するなどに用いることができます。</p> <p>小売様の場合には、処理対象を「確定 / 仮確定」とする機能が多数あるので、「修正の必要がない」「内容を承認した」モデルは「確定」に変更することをお奨めします。</p>
棚割モデル ID 最終日	そのモデル ID のパターンを明示的に終了とする場合に、最終日を設定します。
店舗棚割	<p>特定の店舗専用の棚割です。一旦設定すると、後から店舗を変更したり、本部棚割に戻したりすることはできません。その場合には、本部棚割としてコピーします。</p> <p>「個店棚割」と呼ぶこともあります。</p>
店舗棚割モデル ID 最終日	その店舗でそのモデル ID の採用を終了する場合に、最終日を設定します。
比較元棚割モデル	棚割モデル情報の比較元として設定されているモデルです。前期のモデルと比較し追加カット等を入力する際に、どのモデルと比べるのかを「比較元」として設定します。
編集中フラグ	<p>リッチクライアント版の場合には、編集中フラグは「そのモデルをユーザーが編集中」という状態を示します。編集中フラグが ON になっているモデルは、他のユーザーが編集状態で開くことができません。</p> <p>また、編集中フラグのみを任意に ON/OFF する機能は無く、モデルを開く・閉じるに応じて自動的にフラグが変化します。</p> <p>モデルを編集中に通信が途絶えるなどして GX が異常終了すると、編集中フラグが残ることがあります。その場合には、ロック状態の解除を手動で行います。</p>

本部棚割	特定の店舗に限定せずに利用することができる棚割です。店舗は、採用店舗として複数紐づけることができます。
モデル ID 自動	<p>棚割モデル ID を自動で決めるか、手動で決めるかを設定します。</p> <p>棚割モデル ID「自動」が ON の場合には、システムが自動的に ID をナンバリングするので、ID を決める手間が省けます。</p> <p>しかし、棚割モデル ID「自動」ON だと、使用できない機能もあります。</p> <p>例えば、分析項目タブ「比較元モデル」の「自動」は、設定しても有効に機能しなくなります。</p> <p>棚割モデル ID「自動」OFF にし、手動で棚割モデル ID を付与し、同じパターンはチェーン、売場、モデル ID を変更せずに開始日だけを変更していくと、システムが「同じパターンの履歴」と判断して、自動的に前期モデルを判定できるようになります。</p> <p>そうすると、例えば「追加カット一覧」など前期モデルと比較して帳票を出すような場合に、容易に比較元モデルを設定できます。</p>

## 8. 分析

しきい値	分析機能では、設定されたしきい値によってランク付け(色分け)を行っています。例えば、設定されたしきい値を境に「Aランク、Bランク、Cランク」を判定し、ABC分析を行うことができます。
棚段指数	同じ商品でも Gondola 内のどの高さの段に置くかで売上が変わる、と言われていますが、どの程度増減するかを示す指数を「棚段指数」と呼んでいます。 一番下の段や、平均的な身長より高いような段よりも、「ゴールデンゾーン」と呼ばれる平均的な目線の高さの段の方が売上が良いと言われています。これを分析時に利用する際、通常より 110%の売上、90%の売上、というようにして棚段指数を設定します。
POS の期間数	POS 期間単位が何期間分データとして含まれるか、を表しています。 単位が月次であれば、開始期日から何か月分か、を意味します。
予測値ファイル	新製品などが出ると、売上実績はまだ無い状態となりますが、「類似製品に対して 110%くらい売り上げが見込める。類似製品と同じくらい売り上げが見込める。」といった見込みを元に分析を行うことが可能です。 見込みを値として設定するファイルを「予測値ファイル」と呼んでいます。

## 9. 権限

テキスト入出力	権限設定時に表示される「テキスト入力」「テキスト出力」とは、マスター管理から CSV データを入出力する機能を指します。この機能により、各情報を複数一括登録、出力することができます。
利用チェーン制限	お取引先様が一時的に自社の GX を使用する時に、特定のチェーンしか表示できないようにする機能です。例えば小売店様との商談時に、チェーン選択画面にそのチェーンしか表示されないようにすることができます。



## 10. ライセンス

アクティベーション	ライセンスをマシンに対して使用可能な状況にすることです。
ライセンスキー	GXのライセンスを適用・解除する際に使用するファイルです。拡張子「key」となっています。

## 11. 保守

窓口登録	保守契約に伴い、電話やメールで弊社アンサーリングセンターにお問合せいただくことができますが、お問合せいただくユーザー様は予め「窓口」として登録していただく必要があります。 窓口ユーザー様は1社4名様まで無償登録が可能です。
------	--

## 12. Tanawari ぼすと

商品投函率	Tanawari ぼすとで投函する情報は、モデルの陳列情報と商品情報に分けられます。モデルが陳列している商品の情報がすべてアップロードされているときには商品投函率 100%となります。
MailTo	Tanawari ぼすと投函時、MailTo に設定されたバイヤー様のメールアドレスに投函のお知らせメールを送信します。
リセット	投函画面の下にある「リセット」ボタンで、アップロードしたり、紐づけしたりした内容をリセットし、ログインしたてのような状態に戻す機能です。

*StoreManager*は日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2023 日本総合システム株式会社

*StoreManagerGX* Version11.0 FAQ 簡易操作マニュアル

第1版

発行日 2023年12月

発行者 日本総合システム株式会社